

## 「2022年度 国際園芸博覧会の広報PR・機運醸成等業務委託」

### 契約結果

2022年度 国際園芸博覧会の広報PR・機運醸成等業務委託について、公募型プロポーザル方式で、受託候補者を特定し、次のとおり契約しました。

- 1 件名 2022年度 国際園芸博覧会の広報PR・機運醸成等業務委託
- 2 委託内容 広報PR・機運醸成支援業務 等
- 3 契約の相手方 株式会社電通東日本・株式会社電通テック 共同企業体
- 4 契約金額 120,939,500円
- 5 契約日 2022年4月1日
- 6 評価結果

提案者	評価点数	順位
株式会社ADKマーケティング・ソリューションズ	534	2
株式会社JTBコミュニケーションデザイン	492	4
株式会社電通東日本・株式会社電通テック 共同企業体	583	1
株式会社博報堂	495	3

#### 7 評価基準・評価委員会開催経過等

委員会開催日時	2022年3月9日(水) 15時30分～17時30分
委員会開催場所	一般社団法人2027年国際園芸博覧会協会 事務局会議室
評価委員の出席状況	評価委員5名中5名出席
事務局	一般社団法人2027年国際園芸博覧会協会 広報課
議事内容	・プロポーザル評価委員会までの経緯について ・受託候補者の特定について ・今後のスケジュールについて
評価基準	別紙のとおり

#### 8 問い合わせ先

一般社団法人2027年国際園芸博覧会協会

担当: 広報課 西原、後藤、山本

TEL: 045-307-2031

**「2022 年度 国際園芸博覧会の広報 PR・機運醸成等業務委託」  
のプロポーザルに係る提案書評価基準**

表 1 の評価項目及び配点ウェイトのもと、評価を行います。

各評価項目の評価の着目点は、表 2 のとおりとします。

採点が同点の場合は、評価項目のうち提案内容の合計点数で再評価を行い、受託候補者を特定します。

**表 1 基本的事項**

評価項目(配点)	評価の着目点	配点	評価	評価点
組織体制及び 類似業務の実績 (30 点)	管理技術者の業務実績について、類似業務の実績があるか	10		
	担当技術者の業務実績について、類似業務の実績があるか	10		
	業務実施体制が整っているか	10		
提案内容 (100 点)	【業務内容(1)】ロゴマーク策定支援業務の内容は、対象・内容・時期等が明確で、具体的・効果的な提案がされているか	30		
	【業務内容(2)】PR イベントの企画・運営・出展業務の内容は、認知向上や機運醸成に資する具体的・効果的な提案がされているか	20		
	【業務内容(3)】コミュニケーション計画検討支援業務の内容は、これまでの検討経過、過去の類似実績等を踏まえ、具体的・効果的な提案がされているか	20		
	【業務内容(4)】ウェブサイトの更新・管理等業務の内容は、具体的・効果的な提案がされているか	10		
	【業務内容(5)】PR 映像制作業務の内容は、対象・内容・時期等が明確で、具体的・効果的な提案がされているか	10		
	【業務内容(6)】記録用写真・素材映像撮影等業務の内容は、具体的・効果的な提案がされているか	5		
	【業務内容(7)】広報ツール等作成業務の内容は、具体的・効果的な提案がされているか	5		

評価項目(配点)	評価の着目点	配点	評価	評価点
ワーク・ライフ・バランスに関する取組等 (6点)	次の項目を満たしているか <input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員 101 人未満の場合のみ加算） <input type="checkbox"/> 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員 301 人未満の場合のみ加算） <input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみんマーク、プラチナくるみんマーク）の取得、又は女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定（えるぼしマーク）の取得 <input type="checkbox"/> 青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得 <input type="checkbox"/> 障害者雇用促進法に基づく法定雇用率 2.3%を達成している（従業員 43.5 人以上）、又は障害者を 1 人以上雇用している（従業員 43.5 人未満） <input type="checkbox"/> 健康経営銘柄、健康経営優良法人（大規模法人・中小規模法人）の取得	6		
評点の合計（136 点満点）				

## 評価方法

- (1) 組織体制及び類似業務の実績は、A、C、Eの3段階評価を行う。
- (2) 提案内容は、A、B、C、D、Eの5段階評価を行う。
- (3) 評価点について、次のように配点を行う。  
 配点にA = 5/5、B = 4/5、C = 3/5、D = 2/5、E = 1/5を乗じて算出する。  
 ア 組織体制及び類似業務の実績  
 配点 10 点の場合：A = 10 点、C = 6 点、E = 2 点  
 イ 提案内容  
 配点 5 点の場合：A = 5 点、B = 4 点、C = 3 点、D = 2 点、E = 1 点  
 配点 10 点の場合：A = 10 点、B = 8 点、C = 6 点、D = 4 点、E = 2 点  
 配点 20 点の場合：A = 20 点、B = 16 点、C = 12 点、D = 8 点、E = 4 点  
 配点 30 点の場合：A = 30 点、B = 24 点、C = 18 点、D = 12 点、E = 6 点
- (4) ワーク・ライフ・バランスに関する取組等は、各項目を1つ満たすごとに1点を加算する。
- (5) 提案内容の各項目において、E評価のあるものは選定しない。
- (6) 評価点について最上位の者が2者以上同点となった場合には、評価委員会にて採択を行い、最上位を決定する。

- (7) 組織体制及び類似業務の実績、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等は、1者ごとに事務局が評価を行い、評価委員会で承認を行う。
- (8) 提案内容は、1者ごとに各評価委員が評価を行う。
- (9) 各評価項目の評価点の合計を評価委員全員分集計し、その合計点を当該提案者の評価結果とする。
- (10) 評価点は、評価委員1名につき満点で136点とし、評価委員全員の合計で $136 \text{ 点} \times 5 \text{ 名} = 680 \text{ 点}$ で満点とする。
- (11) 共同企業体を組成する場合、類似業務の実績は、1者以上の構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。
- (12) 共同企業体を組成する場合、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等は、代表者たる構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。
- (13) 評価委員が欠席した際には、その委員の評価点は無効とし、委員会に出席した委員のみで評価を行う。
- (14) ヒアリングを実施しなかった場合には、提案書作成要領に基づく提出書類にて評価を行う。

表2 評価の視点

評価項目	評価の着目点		評価				
			A	B	C	D	E
組織体制 及び 類似業務 の実績	管理 技術者	過去の同種 または類似 業務の実績 の内容	本業務に活 かせる過去 の同種また は類似業務 の実績が十 分にある		本業務に活 かせる過去 の同種また は類似業務 の実績があ る		本業務に活 かせる過去 の同種また は類似業務 の実績がな い
	担当 技術者	過去の同種 または類似 業務の実績 の内容	本業務に活 かせる過去 の同種また は類似業務 の実績が十 分にある		本業務に活 かせる過去 の同種また は類似業務 の実績があ る		本業務に活 かせる過去 の同種また は類似業務 の実績がな い
	組織 体制	業務実施体 制が整って いるか	整っている		どちらとも いえない		整っていない
提案内容	【業務内容(1)】 ロゴマーク策定 支援業務の内容 は、対象・内 容・時期等が明 確で、具体的・ 効果的な提案が されているか		対象・内 容・時期等 が明確で、 極めて具体 的・効果的 な提案がさ れている	対象・内 容・時期等 が明確で、 具体的・効 果的な提案 がされてい る	どちらとも いえない	対象・内 容・時期等 が明確では なく、あま り具体的・ 効果的な提 案がされて いない	対象・内 容・時期等 が明確では なく、まっ たく具体 的・効果的 な提案がさ れていない
	【業務内容(2)】 PRイベントの 企画・運営・出 展業務の内容 は、認知向上 や機運醸成に 資する具体 的・効果的 な提案がされ ているか		認知向上 や機運醸成 に資する極 めて具体 的・効果的 な提案がさ れている	認知向上 や機運醸成 に資する具 体的・効果 的な提案が されている	どちらとも いえない	認知向上 や機運醸成 に資せず、 あまり具 体的・効果 的な提案が されていない	認知向上 や機運醸成 に資せず、 まったく具 体的・効果 的な提案が されていない
	【業務内容(3)】 コミュニケーション 計画検討支 援業務の内容 は、これまでの 検討経過、過 去の類似実 績等を踏ま え、具体的・ 効果的な提 案がされて いるか		これまでの 検討経過、 過去の類似 実績等を踏 まえ、極め て具体的・ 効果的な提 案がされて いる	これまでの 検討経過、 過去の類似 実績等を踏 まえ、具体 的・効果的 な提案がさ れている	どちらとも いえない	これまでの 検討経過、 過去の類似 実績等を踏 まえておら ず、あまり 具体的・効 果的な提案 がされてい ない	これまでの 検討経過、 過去の類似 実績等を踏 まえておら ず、まったく 具体的・効 果的な提案 がされて いない

評価項目	評価の着目点	評価				
		A	B	C	D	E
提案内容	【業務内容(4)】 ウェブサイトの更新・管理等業務の内容は、具体的・効果的な提案がされているか	極めて具体的・効果的な提案がされている	具体的・効果的な提案がされている	どちらともいえない	あまり具体的・効果的な提案がされていない	まったく具体的・効果的な提案がされていない
	【業務内容(5)】 PR映像制作業務の内容は、対象・内容・時期等が明確で、極めて具体的・効果的な提案がされているか	対象・内容・時期等が明確で、極めて具体的・効果的な提案がされている	対象・内容・時期等が明確で、具体的・効果的な提案がされている	どちらともいえない	対象・内容・時期等が明確ではなく、あまり具体的・効果的な提案がされていない	対象・内容・時期等が明確ではなく、まったく具体的・効果的な提案がされていない
	【業務内容(6)】 記録用写真・素材映像撮影等業務の内容は、具体的・効果的な提案がされているか	極めて具体的・効果的な提案がされている	具体的・効果的な提案がされている	どちらともいえない	あまり具体的・効果的な提案がされていない	まったく具体的・効果的な提案がされていない
	【業務内容(7)】 広報ツール等作成業務の内容は、具体的・効果的な提案がされているか	極めて具体的・効果的な提案がされている	具体的・効果的な提案がされている	どちらでもない	あまり具体的・効果的な提案がされていない	まったく具体的・効果的な提案がされていない
ワーク・ライフ・バランスに関する取組	表1の「評価の着目点」に記載した項目を満たしているか	項目について1つ満たすごとに1点を加算する				